

**第3期丹波市丹（まごころ）の里創
生総合戦略策定に向けた意識調査
結果報告書
自由記述一覧（別冊）**

**令和6年8月
丹波市**

目次

意識調査における「その他」・「自由記述」一覧	1
問3 職業（詳細）（自由記述）	1
問4 家族構成（単数回答）	3
問7 居住地（市外）（自由記述）	4
問8 市内居住の経緯（単数回答）	5
問9 住まいのきっかけ（単数回答）	5
問11 住みやすさの理由（複数回答 3つまで）	6
問12 住みにくさの理由（複数回答 3つまで）	7
問13 住みたいまちを選ぶ基準（複数回答 3つまで）	7
問14 便利なサービス（自由記述）	7
問15 便利なサービス（デジタル化）（自由記述）	14
問17 しがらみや理不尽な経験（自由記述）	18
問18 安心して働くための負担や不満（複数回答 3つまで）	22
問19 負担や不満の解決方法（複数回答 3つまで）	22
問20 負担や不満の解決方法（自由記述）	23

意識調査における「その他」・「自由記述」一覧

問3 職業(詳細)(自由記述)

問3 職業(学業)の業態や職務内容を教えてください。

記載内容	件数
生徒・学生	56
・丹波市立看護専門学校	29
・国立大学	4
・私立大学	4
・高等学校	2
・県立大学	1
・公立大学	1
・短期大学	1
・その他	5
・無回答	9
会社員	44
・看護師	4
・獣医	2
・販売業	1
・化学品メーカー(商品の研究開発)	1
・コンサルタント会社	1
・教育系(教材制作、不登校支援)	1
・石油元売子会社(人事)	1
・制作会社(デザイナー・企画職)	1
・製薬会社	1
・人材派遣会社	1
・言語聴覚士・リハビリテーション	1
・IT・Web アプリケーション関係(開発)	1
・ホテル会社	1
・理学療法士	1
・医療関係	1
・運送業(準備作業)	1
・事務職	1
・訪問看護	1

・相談窓口業務	1
・豆商社(事務職)	1
・オペレーター	1
・書店	1
・牧場	1
・貸金業(営業事務)	1
・薬剤師	1
・老人施設(デイサービスの相談員兼介護職)	1
・工場事務	1
・福祉関係(事務職)	1
・賃貸アパートの管理会社(事務職)	1
・無回答	11
公務員	28
・看護師	4
・医療従事者	2
・県立高等学校	2
・事務職	2
・公立小学校	1
・子どもと関わる仕事	1
・小学校教員	1
・図書館司書	1
・特別支援学校	1
・病院薬剤師	1
・保育・療育関係	1
・無回答	11
自営業	6
・造形作家	1
・保育士	1
・飲食店経営	1
・デザイナー	1
・web 制作	1
・無回答	1
パート・アルバイト	15
・健康づくり関係	1
・調理師	1

・学童の支援員	1
・接客業	1
・カフェ・農業	1
・医療関係(事務職)	1
・携帯販売	1
・小売業(市販薬の販売)	1
・薬局勤務(薬剤師)	1
・美容師	1
・スーパーマーケット(レジ)	1
・清掃業務	1
・工場	1
・無回答	2
専業主婦	23
その他	2
・大学教員	1
・無回答	1

問4 家族構成(単数回答)

問4 現在生活をともにしている家族の構成を教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	夫婦・義母と敷地内別居
2	祖父
3	パートナー
4	彼氏と同棲
5	寮の2人部屋
6	親、本人と子ども
7	祖母と弟
8	夫婦と子供、夫の両親
9	夫婦と子ども、子どもから見て曾祖父母
10	自分と親ときょうだい
11	親と姉弟
12	無回答

問7 居住地(市外)(自由記述)

※(問6で「市外」と回答した方)

問7 市外にお住まいの方は、どちらの市区町村にお住まいですか。

記載内容	件数
兵庫県	30
・神戸市	8
・三田市	4
・丹波篠山市	3
・西宮市	3
・姫路市	2
・川西市	2
・宝塚市	2
・加東市	1
・西脇市	1
・多可町	1
・三木市	1
・尼崎市	1
・豊岡市	1
大阪府	9
・大阪市	6
・八尾市	1
・豊能町	1
・箕面市	1
京都府	7
・福知山市	5
・京都市	1
・木津川市	1
神奈川県	3
・横浜市	1
・相模原市	1
・大和市	1
岡山県	3
・岡山市	1
・無回答	2
東京都	2

・足立区	1
・江戸川区	1
島根県	2
・浜田市	1
・出雲市	1
その他	8
・愛知県稲沢市	1
・茨城県小美玉市	1
・高知県高知市	1
・佐賀県佐賀市	1
・三重県津市	1
・栃木県宇都宮市	1
・北海道函館市	1
・海外	1

問8 市内居住の経緯(単数回答)

※(問6で「市内」と回答した方)

問8 市内にお住まいになった経緯を教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	結婚を機に主人の地元に移り住みました。
2	転勤。
3	進学。
4	住所は出身地のまま。
5	無回答

問9 住まいのきっかけ(単数回答)

問9 現在の地域にお住まいになったきっかけは何ですか。

【その他】

No	記載内容
1	通勤、遠征のしやすさ。
2	ひとり立ち。
3	夫の就職。
4	生まれてからずっと丹波市に住んでいる。
5	病気療養のため。

6	趣味で畑をやりたく、祖父が田畑を持っているので引っ越した。
7	同棲。
8	出産、育児。
9	丹波市に実家があったから。
10	里親を移動した。
11	理想の暮らしのための移住。
12	福知山市に住んでいたが、なかなか療育施設に繋がれなかったこと。子供の医療費負担が兵庫県は無料だったこと。
13	離婚。
14	住みにくくなったため。
15	曾祖母が元々住んでいた家が丹波市にあったから。
16	生まれが三田市。
17	無回答

問 11 住みやすさの理由(複数回答 3つまで)

※(問 10 で「住みやすい」「どちらかというと住みやすい」と回答した方)

問 11 そう感じられた理由を教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	周辺が静かである(夜間など)。
2	外食の選択肢が多い。
3	友達がいる。
4	住民の性格が概ね穏やか。
5	子供の学校が近く、自治会費が安い。
6	実家が近い。
7	静かで治安が良い。
8	職場から近い。
9	親兄弟親類がいる。
10	家族が近くに住んでいる。

問 12 住みにくさの理由(複数回答 3つまで)

※(問 10 で「住みやにくい」「どちらかというに住みにくい」と回答した方)

問 12 そう感じられた理由を教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	人間関係が薄く、孤独に感じる。大規模都市なので街全体が忙しない雰囲気 で落ち着かない。子供の定期健診に行ってもゆっくり話を聞いてもらえない。
2	勝手にこのような郵送物を送ってくる。
3	遊ぶところが少ない。
4	ゴミ袋が高い。

問 13 住みたいまちを選ぶ基準(複数回答 3つまで)

問 13 今後、あなたが住むまちを選ぶ基準や優先順位の高い項目を教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	水害などに遭いにくい地域。
2	治安。
3	強制的な地域の行事が少ないところ。
4	保育所が沢山ある。
5	噂話をする人がいないところ。
6	無回答

問 14 便利なサービス(自由記述)

問 14 身の回りにどのようなサービスがあれば、便利で住みやすいと感じますか。

【飲食に関すること】

No	記載内容
1	デリバリー無料の店。
2	ウーバーイーツなどの食事の宅配。
3	Uber eats などの料理宅配。
4	食品配送サービス:実店舗での買い物後に荷物は別送で手ぶら帰宅。
5	若者向けの値段設定のご飯屋さん。
6	ネットスーパー。
7	飲食宅配サービス。

8	ビッグやバザールなどのスーパーのネット注文や(食料品や日用品を午前中頼んだら夕方に届く)飲食店の出前サービス。
9	フードデリバリー。
10	職場や学校での給食サービス。

【仕事に関すること】

No	記載内容
1	移住支援(特に単身)や企業支援と、それらのサービスに繋がれる仕組み(情報発信)。
2	女性も正社員として働ける業種が増えてほしい。
3	子育て中の就活支援サービス(育休明けや小1の壁など、仕事環境や働き方を変えなければならない時期が出てくる時に充実していれば便利だと思います)。

【出産に関すること】

No	記載内容
1	無痛分娩が可能であってほしい。
2	妊娠の際にもらえるタクシー券を自宅と病院間だけでなく、どこに行くのにも使えるようにしてほしい。
3	今まで住んだ土地で、風疹ワクチンの助成がない市は丹波市がはじめてだった。
4	妊娠出産は保険適用できないため、何らかの金銭補助。
5	グリーンケアを病院と連携して進めてほしい。流産経験があるのですが、内診も手術室も病室も順調な妊婦や出産後の女性と同じ階で、ただでさえ傷ついているのに余計に傷をえぐられた。また、その気持ちを相談する先もない。職場での休暇も有給となり長く休めない。身体は回復しても心が回復するには時間がかかるため、企業支援を市から行い、慶長休暇扱いにするなど休みやすくしてほしい。復帰後も子どもを亡くした気持ちのケアや次の妊娠出産に向けた恐怖などに対するケアする窓口を設けてほしい。窓口だけでなく定期的に保健師が連絡するなど気にかけてくれることで出生数が増えるのでは。流産経験者の自助グループ結成運営なども需要がありそう。
6	妊娠出産への手厚い金銭補助。

【子育てに関すること】

No	記載内容
1	病児保育。
2	急な託児にも対応してもらえるところ。
3	保育時間の長い保育施設、送迎のある学童施設、家事支援サービス。
4	親子ふれあいイベント、ワークショップ等、参加が気楽で誰でも楽しめる場が用意されているサービス。
5	アフタースクールでのお昼ごはんの提供、仕事場からアフターまでが遠いので18時半まで開所していたら大変助かります。
6	産後ホテル。
7	一時預かり。
8	社内保育園。
9	子供が熱など体調を崩した時に、そのまま見てもらえる医療と連携した託児所。
10	アフタースクールのお昼ご飯提供。
11	親が共働きでなくてもお金を払えばアフターに入れてほしい。気軽に託児ができるサービス。
12	妊娠中や子供が小さいうちの日用品の宅配。
13	子ども食堂。
14	20 時までの時間外保育。
15	保育所の枠が多く入所しやすい。
16	おむつ配送サービス。
17	病院や冠婚葬祭など急な用事でも業務調整して休みが取れるサービス。
18	保育サービス。
19	休日保育園。
20	病児保育所。
21	病後保育所。
22	土曜日のアフタースクールもしくははその他託児サービス(ファミサポは料金が 高い、日程調整が必要で確実ではない、場所が毎回の異なり送迎が大変 など改善点あり)。
23	子どもを 2 人以上産もうと思える経済支援。
24	子どもを核家族で育てるのではなく地域で育てる地域性を育む、促す支援。
25	近隣で子どもと関わりたい人とのマッチングサービス。

26	アフタースクール以外の託児施設の選択肢を増やす支援。
27	病理保育。
28	病児保育をもっと充実させて欲しい(利用者が多く、利用できない事も多い)。
29	託児所の充実。
30	病児保育がある保育園が多いこと。
31	核家族で両親の頼りがいがないので、すぐに対応してくれる託児所が欲しいです。
32	妊娠、出産、子育て中の家族への金銭面での援助。
33	利用しやすい託児サービス。
34	アフタースクールでのお昼ご飯の提供サービス。
35	スクールバス。
36	急な発熱で仕事を休むと、大体数日続けて休まないといけないので、とても休みにくい。そのために託児サービスの充実。
37	市が行っている資格取得講座や養成講座等に参加したくても、子供が預けられないことが多く、結果通いたくても通えないこと。一時託児所等があれば安心して子育てしている層も通いやすくなるし、何より子育て層のスキルアップにもつながり、雇用にもつながるのであればいいのになと感じた(福知山市に住んでいた際はそのような講座にも一時託児所等があり、資格取得につながったこともあり本当にありがたいと感じた。)。例として将来の手話奉仕員や手話通訳士を育てる為に定期的に手話講座を社会福祉協議会を通じて行なっているが、このような場にも託児所等があれば、もっと若い世代で興味がある人も、家族に預けることが無理な人でも託児所に子供を預けて参加できるし、結果的に若い世代の育成にもつながるのになと感じる(高齢の手話通訳士の方にお聞きしたが、なかなか人材が育ちにくく、手話講座参加者は子育てが落ち着いた 50～60 代が多いが、その世代はその後、家族の介護もあり手話から離れることも多い。これから若手が育ちやすい環境を作っていくことも課題だと話されていた。))。
38	学童でのお弁当サービス。
39	他園に通園していても利用可能な病児保育。
40	転勤族の専業主婦なので身内以外にも託児ができるサービスを充実させてほしい。
41	子どもを気楽に預けることができるサービス。
42	長期休み中や給食がなくなっからの学童でのお弁当提供やおやつを提供。

43	病児保育のシッターサービス(共働きでは、託児所まで送る事自体が時間がかかる為)。
44	子どもを持つ親同士のコミュニティの場。

【医療に関すること】

No	記載内容
1	耳鼻咽喉科、小児科専門医など家の近くに各診療科のクリニックがあると便利です。
2	大きな病院があることは安心できますが、風邪の時の内科や、皮膚科などちょっと病院にかかりたい時にベストな病院を選べなくて残念です。都会にいた時と同じような診察を受けられない。先日、十分な診察をしてもらえず、ドラッグストアの薬に頼りました。
3	24 時間体制の病院。
4	出産できる産婦人科医院。
5	24 時間救急小児科。
6	困った時にすぐかけられる病院があると住みやすいと思います。子供がいるので、特に子供を見てもらえる医療体制が充実していると助かります。
7	丹波市には小児科の病院がないため、どこを受診しようか悩むという話は、ママさん同士で話す(いきなり丹波医療センターには行きにくい)。
8	発熱したり、怪我をした時に救急でも待ち時間が長いのは、子供に負担。曖昧な対応も不安になる。早急に的確に対応してくれる病院。
9	小児科の夜間外来。

【交通に関すること】

No	記載内容
1	新幹線の駅。
2	大阪などの都心部や丹波市の市街地へ出るための公共交通機関の充足。
3	タクシー配車サービス(救急車を呼ぶほどでもないが、公共交通機関を使用するには体力的にきついとき)。
4	駅までのバス運行サービス。
5	公共交通機関の整備。
6	習い事や遊びなど子供たちだけでの移動の際に使える移動手段。
7	将来的に車を運転出来なくなった時に、タクシーの運賃補助金や無料バスなどがあるといいかなと思う。

8	無人バスや路面電車があれば、車に乗れない人も安心して移動できるので、高齢者の免許返納にも役立つ。また、車の維持にかかる負担が減ることによって若者世帯の経済的負担が減り、その分、子どもの教育に当てる資金を確保することにも繋がるのではと考える。
9	公共交通機関の充実と無料サービス。
10	交通機関が整っている。
11	高齢になった時の交通手段の確保。
12	買い物代行のついでに様子を見に来てくれるようなサービス。
13	バスの夜間運行。タクシー・代行以外の選択肢がほしい。
14	【デマンドバスの予約】【公共交通機関について】市島に住んでいるが、そもそも市街地に行くバスがない(実験的に短期間走ってはいるが定期便がない。)。デマンドも1時間に1回予約したら次に1時間後の便しか予約できない為、非常に不便。そもそも丹波市が公共交通機関を使おうと勧めているが、実際に使っていないからこの不便さがわからないのだと感じた。私は運転免許証は持っているが、自身の自家用車はない。この方、社会に出てから1度も購入したことはないし、住んでいた地域は車社会と呼ばれる一人一台車を持っている地域ばかりだ。なぜか？公共交通機関が衰退した地域は最終的に地域自体が衰退するからである。元々鉄道員で一時は地域のモビリティマネジメントの取り組みにも参加させてもらったことがあるため言えることだが、衰退の最大の理由は、単純に地元住民が乗らないこと。その一言に尽きる。人口が衰退しても公共交通機関が存続している地域はあるし、逆もしかりである。そんなこともある為、主人は夜勤のため車通勤だが、私は電車、バスを利用し通勤しているし、福知山市等の近隣に行く際も電車を利用している。そんな住民が微力ながら頑張っている中、丹波市自体はどうなのだろうか？公共交通機関を利用しよう！加古川線やめれま線等のポスターやSNS発信することだけに注力して、実際に何かアクションを起こしたのだろうか？デマンドの1時間に1回予約したら、次最低でも1時間後の便にしか予約できないことが何故問題なのか、この件も理由がきちんとあるが、そのあたりも実際に自分達が乗って移動して、初めて問題点に気づけばいいと思う。何もアクションを起こさなければ最終的に第三セクターになるだけであるし、そうすると地域の足が等、住民意見が出るだろうがJRだって慈善事業でやっている訳ではない。そうやって赤字にさせたのは地域全体、私達が原因である。この件に関しては言いたいことが山ほどあるが、私自身、公共交通機関が今後充実しないようであれば遅かれ早かれ、公共交通機関が充実した市街地へと引越すと思う。この問題は車で通勤している人間が机上で空論したところ

	で、何も解決しないので、公共交通機関を使用してから問題としてあげていただきたい。
15	車以外の交通手段を充実させてほしい。
16	バスの本数がもっと多い。自転車置き場の充実。
17	交通手段。
18	公共交通機関が整っている。

【施設に関すること】

No	記載内容
1	大型ショッピングモール。
2	気軽に人とコミュニケーションが取れる場、相談がしやすい環境が整っているサービス。
3	熱中症対策に、無料の給水所があちこちにあると嬉しい。
4	子どもの遊び場。
5	子供が安心して遊べる室内遊び場。
6	テレビやエアコンを処分できる業者、施設。
7	土日でも郵便局の ATM が使える施設。
8	商業施設。
9	イオンがほしい。
10	日常生活的には生活しやすいのですが、若者向けのお店が近場にあればなと思います。仕事が頑張れる娯楽施設が近くにもう少し欲しいです。ショッピングモール、スターバックスやミストなど

11	ペット用品はあるのですが、範囲や種類が少なく、困ることが多いので、大きなペットショップがあればと思います。
12	娯楽施設。
13	仕事が忙しく散歩をする時間があまり取れないため、愛犬などを遊ばせられるドッグラン。
14	大型商業施設イオンモールなど。
15	24 時間空いているスーパー。
16	サービスでは無いけれど、とにかく遊ぶ所。20 代は特に休日遊ぶところもなければゆっくりできる場所も特に無いのでつまらないし、市外に行くしかないからお金無くなります。
17	大型ショッピングモール。
18	病院や買い物できる施設が多い。

【その他】

No	記載内容
1	一人暮らしで犬を飼っていますが、夜散歩に行くのに街灯が少なくて怖いのでもっと街灯が欲しいです。
2	特別養子縁組について、市内で相談できる場所がほしい(すでにある場合は、情報がどこにあるか分からないので分かるようにしてほしい)。
3	マイナンバー活用。 (例)引っ越し時に転出入の手続きをしたら、運転免許証など他すべての住所情報が自動更新される。

問 15 便利なサービス(デジタル化)(自由記述)

問 15 より便利で快適な暮らしのために、どのようなサービスにデジタル化が必要だと思われますか。

【飲食に関すること】

No	記載内容
1	スマホで注文できるネットスーパー。
2	なかなか外出する事が難しいお年寄りや子育てをする親がタブレット等で欲しいものを注文して買い物をし、家まで届けてくれるサービス。
3	出前館等の自宅までデリバリーしてくれる。

【医療に関すること】

No	記載内容
1	医療機関に持参しなければならない紙。実際に、子宮頸がん案内のお便りが届きましたが、受診券用紙を必ず病院へ持参しなければならないと知り、デジタルだったらなと思いました。
2	耳鼻科、皮膚科は一つしかないので、予約なくても医療センターをもっと気軽に利用できるようにしてほしい。
3	予防接種や、検診などの通知、病院の順番通知。
4	予防接種の予診票。
5	ちーたんカードは、薬の情報を入れなくなったし、予防接種の情報だけであれば、マイナンバーカードへ移行できないか。

【交通に関すること】

No	記載内容
1	交通の便がいい。
2	高齢の両親親戚のためのタクシー配送サービス(特定の地域しか対応しておらず困っている)。

【行政手続きに関すること】

No	記載内容
1	医療機関や保育施設、学校の手続きなど同じ項目を記入することについて、マイナンバーカードを読み込むなどデジタル化してほしい。
2	様々な申請、確認、予約系。
3	引越しの際にオンラインで全て手続きが済むサービス。
4	転居時の窓口手続き(転出入手続きや運転免許証の住所変更、マイナンバー紐づけで、ひとつ変更したらすべて更新される)。
5	運転免許証の更新(優良講習であればオンライン受講でも可能とする)。
6	ペーパーレス(住民票や戸籍謄本のデジタルデータ化、有効期限つきでスマホ等に保存可)。
7	住民税の決定通知書のデータ配信、ネットバンキングなどキャッシュレスでの納付。
8	公共料金の利用量・利用料金などデータ配信、キャッシュレスでの支払い。
9	インターネットで投票できるようになってほしい。
10	市役所の対応時間外でも申請ができるサービス。
11	市役所での手続き全般。

12	市役所に行かなくてもいいように丹波市専用のアプリなどを作って、全てそのアプリで済まされるようにしてくれると、わかりやすいし、お年寄りの方も使いやすいと思う。
13	補助金をもらうための書類が去年と同じなのに手書きで面倒。確認する行政の方も面倒じゃないのか疑問。市民もだが、行政の方の仕事をデジタル化して、もっと違う仕事に時間を割いて欲しい。
14	粗大ごみの回収手続きのデジタル化、簡素化。
15	投票がオンラインでできるサービス。
16	市役所の補助金のコーナーをもっとわかりやすくしてほしい。どこにあるかわからないので、検索をかけたり、他のサイトで何があるか見て調べる事が多い。
17	書類提出や申請をデジタルで時間外や土日祝でも対応できるようにしてほしい。書類記入の際、アナログでは誤字で一式書き直しになるのでデジタル化してほしい。
18	福祉等のアウトリーチが人員不足で難しいのであれば、フォームやオンライン面談を活用した相談窓口を開いて欲しい。場所移動に時間を割くことが減り、職場や自宅から相談することができれば、支援を受けるための入り口にすら立てない世帯が泣き寝入りすることが少しでも減ることに繋がるのではないだろうかと思う。また、周知にも尽力してほしい。
19	市役所窓口の予約制度(大阪市の区役所は電話してもたらい回し、職員の責任逃れがひどく、いつも混雑してる。3時間待ちとか。)
20	公共施設の予約・支払いがオンライン上で済ませられるサービス。
21	住民票の手続き、水道代などの光熱費をまとめてネット上で把握できるサービス。
22	市役所での手続き。
23	公共施設の予約・料金の納付・使用状況が閲覧できるようにしてほしい。
24	住所変更などの手続き。
25	必要書類の申請など。
26	引越しの手続きに時間がかかり過ぎてしんどかったのも、窓口に行かなくてもいいサービス。
27	マイナンバーの更新などで小さい子供を2人いるとなかなか足を運べないので、ネットでも更新できるようにしてほしいです。
28	市役所に水道代の納付先を変更しに行きたいのですが、時間が無くてなかなか行けないので私以外のそういう方のためにもインターネットからでも申し込めたり出来たらありがたいです。

29	行政通知はすべてデジタル化が望ましい(プッシュ型の情報発信)。
30	色んなイベントや講座に、オンラインで参加できるようにしてほしい。
31	基本的に全て、紙面のものをスマホで完結できるようにしてほしい。
32	公共施設の予約。
33	紙媒体で送ってくる書類全体(今回のアンケートしかり)。紙媒体を希望する人以外、ペーパーレスにしたらいい。
34	ありとあらゆる手続きがオンラインで出来ること、ワンストップサービスで一つの窓口で全てが解決できること。
35	市役所の窓口に行かなくてもオンラインチャットで職員の方に質問ができる。
36	各種証明書発行手数料のタッチレス決済化。
37	転入の際に、何度も住所や氏名を書かされた。マイナンバーがあるのだからデジタル化してほしい。
38	行政手続きのデジタル化です。
39	料金の納付。
40	選挙の投票をネットで出来るようになったり、暮らしに役立つ情報をさらに発信する。
41	市役所などでの資料請求。
42	市役所でのサービスのデジタル化。

【こども園・学校に関すること】

No	記載内容
1	こども園や小学校の先生と親が交換する連絡帳やそれに挟まれているチラシなど。
2	こども園の出欠やお知らせのアプリ導入(コドモン等)。
3	保育園の申請など子育てに関するもの(特に保育園の申請関係は窓口も混みますし、子供を連れての手続きが大変)。
4	こども園や小学校の児童票や緊急連絡先、こども園の申し込み用紙等の書類がスマホで記入できたり、もしくは使い回しできたりすると嬉しい。
5	こども園の出欠や連絡帳をスマホで。
6	毎年、こども園の申し込みの書類に時間がかかるので、簡単になればうれしい。
7	学童や、学校の休みの出欠確認。

【その他】

No	記載内容
1	支払いにキャッシュレスが使える。
2	デジタル化しても意味がなさそう。
3	地域の回覧板や集金作業。
4	デジタル化は無理にしくなくても良いと思います。十分なサポートが整っているならデジタル化して下さい。
5	割と色々なところでデジタル化が進んでいると思うので特にありません。
6	医療費無料学生も！
7	デジタル化を高齢者に沿ってサポートできるサービス。
8	デジタル化、というよりデジタル化のクオリティ・運用設計・デザイン性。中途半端なデジタル化はかえって手間、見にくい。

問 17 しがらみや理不尽な経験(自由記述)

※(問 16 で「感じたことがある」と回答した方)

問 17 どのようなことや場面で、そのように感じられましたか。

【性別による役割の強要に関すること(固定観念含む)】

No	記載内容
1	女性は高級取りの仕事に就く必要はない、家を守るべきだという考えの人が多かった。
2	しがらみと言うほどではないが、転勤や昇進などについて「女性なのにすごいね」という表現にひっかりを感じる。先方には悪気が微塵もないことは重々承知していますが。東京は独身女性が独身女性であることを周囲がまったく意識しない環境なので、仕事・生活共に気楽です。
3	女の子だからとか男の子だからとかいう言葉を丹波市に引っ越してきてからよく聞き驚いた。子供が女の子なのに…とか言い出した時、園で先生が言ってるのかなとゾツとした。
4	定年世代の男女の価値観や古い考え方。
5	(母経由で聞いた話です) 父親が仕事先の人から言われたという「よく娘さんを外(市外)に出したね」との発言。子供(特に娘)は一生近くにいて親の面倒を見るべき、という固定観念。

6	一度、実家を出て一人暮らしをした際に、一人暮らしの経緯を説明しろと言われ「結婚以外に出ていくなんて勿体無い」「親がかわいそう」と同性の年配方から1時間ほど説教された。また実家に戻ってくると「両親が喜ぶね。良かったね」と言われ、本当に喜んでいるのは地域の方だけで、地域からもう出るなよという精神的な圧力を感じた。
7	女の子だからこうしろとか教員などの目上の人に言われたとき。
8	村の掃除、行事の食事や飲み物の準備など、全て女の仕事だった。
9	母子家庭だったのですが、PTA や村の行事など強制的に参加させられた。子供だけで留守番することになるから不安だと伝えても考慮してもらえないことはなかった。
10	女だという理由で、どうせ稼げない、大した仕事をしていないのだから、村のことを手伝え、のような押しつけがあった。主に高齢男性です。
11	女性だからという理由で役職を押し付けられること。

【結婚・出産などプライバシーに関すること】

No	記載内容
1	結婚して子供を産むのが当たり前という価値観のもと、結婚の有無を聞かれたり、結婚していないとおかしいという反応が、特に年配男性から返ってくるのが何度もあった。また、結婚後は女性が家事育児介護を担当するという旧時代の価値観が市全体に根強く残っていることが、市内の既婚者の話を聞いていると感じており、都市部との乖離が激しく、その価値観が当たり前に残っている限り、市内での結婚はためられる。
2	結婚＝妊娠、出産という考えの方が多い印象。また、そういう話題が初対面でも当たり前会話に出てくるので、たまに面倒くさいと感じる。
3	結婚等の意識が全くないことに対して、「最近の若者はだめだな」と面と向かって言われ、これまでの男尊女卑な考えをコンコンと善として説明されたことがあり、病気の影響で子どもが産めない体のマジョリティとされる私はここでは生きてはいけないと危機感を覚え酷く落胆した。
4	妊娠出産を求められる。
5	40～50代、高齢の男性からのセクハラ発言や高圧的な態度や発言がある。男性やおばちゃんには全然違う態度になり人間性を疑う人が多い。都会のように妊娠の事について聞くのはプライバシーの侵害にあたるかと考えている人がいない。大阪に住んでいる時は個人的な事はこちらから話さない限り聞かれなかった。上記は主に職場で働いている時におこる。

6	元々この地域出身ではない為、特にそう思うのが女性に対して高圧的な人（特に高齢男性）が多い。職場や地域、お客様で関わる人全体的に多い。また同和問題が根深いのか、あそこの地域はアレだから、、、等の偏見が多く、うんざりする（自身の地元ではほとんどなく、まず同和問題について話し合うという機会がないくらい差別がなかった。）。
7	女性といっても色々な立場の人間があるなど、こちらにきて考える機会が増えたが、それと同時に市は住みやすい街づくりを目指しているようだが、ノーマライゼーションとかけ離れた根深い地域性をどう変えていくかが課題だと感じた。（障がい児がいる母より）
8	女というだけで舐められる、結婚が全てという価値観。
9	田舎特有の子供がいるいない、など人の家庭について遠慮もなく聞いてくる。丹波人は最悪。子供の面倒が見れないなら産むな。舐められない親が多すぎる。迷惑。

【家事・育児に関すること】

No	記載内容
1	正社員として共働きでも家事をする負担が大きい。女性は家事ができて当たり前とされている。
2	こども園の送迎や育児を夫がしていると人から褒められるが、夫の実家に同居して、仕事をして、育児もしている自分は当然という目で見られること。また、時短は女性側がとるのが当然と職場も夫も思っていること。
3	家事、子育てや介護は女性に偏っています。

【地域活動に関すること】

No	記載内容
1	地域の草刈り。
2	自治会の常会で女性が少なく発言しづらい。若いと発言しづらい。意見を求められたことがない。聞かないと教えてくれない。
3	自治会の活動において女性軽視の年配の方がおられたり、女性はこれ、男性はこれ、などの役割や座る場所まで決められていたりする（話し合いの場で女性は円の外や端っこに座るなど）。

【進学・就職に関すること】

No	記載内容
1	大学院などの進学の選択肢が都会よりも制限されるように感じます。今通っている都市部にある大学では、キャリアを積んだ後に大学院で専門性を深め、また職場に戻るという選択をする女性も少なくないです。私ももっと学びたいと思いますが、将来結婚したり子どもを持ったりしてからもう一度学ぶには、丹波を離れなければならないため、そのような選択をするのには家族の時間などの犠牲が伴うように思います。学部卒業後すぐに院進する友人はいますが、女子よりも男子の方が多いです。私も学部を5年かけて卒業するので、年齢を考えるとすぐに院進することに抵抗もあります。丹波市の自然は大好きで、将来戻ってきたいと思っているからこそ、その選択が自分のキャリアとぶつかるのが悔しいです。丹波市の場所的にどうしようもないかもしれませんが、キャリアアップへのサポートがあればもっと前向きに頑張れるかもしれないと思います。
2	進学や就職の選択肢が少ない(看護師、介護士、公務員以外だと高卒で一般企業の事務になるしかない)。
3	今も求職中ですが、小さい子供がいる母親が働きやすい仕事なかなか見つからない。

【その他】

No	記載内容
1	親戚や地域の集まり。
2	他で感じたこととしては丹波市内の工場の職場に派遣で数力所行かせてもらったが、外国人労働者(丹波市はベトナム人が多く、その大半が女性である)に対してもきちんと対応しているのかと思う職場がいくつかあった。ベトナム人女性が働いている部署は日本語ができないという点も大きいとは思いますが、他の部署よりも肉体的にも大変なところが多かった。今回の件ではこの件も含まれるのだろうか？
3	このアンケートそのものが、子どもを産むべき産ませるべきという概念の元に作成されていることが、感じられる。不快です。
4	トレーニングジム。

問 18 安心して働くための負担や不満(複数回答 3つまで)

問 18 安心して働くために、負担や不満を感じる(これから就職するにあたり、負担や不安だと思う)ことを教えてください。

【その他】

No	記載内容
1	どこも慢性的な人手不足を感じる。
2	丹波市に引越してきて驚いたのは、就業時間が長い割に賃金が安いこと、土曜日は出勤など休みが少ないこと。子育てしながら正社員では働けないなと思った。
3	特になし。
4	子どもの習い事の見学が少なく、フルタイム勤務との両立が難しい。
5	障がい児がいる為、健常者では発生しない面談や施設見学、子供の預け先等の問題で、2 回仕事を転職した。ちなみに 5 年前のデータになるが、ある調査によると学齢期の障害児の母親の就業率は 58.5%で、そのうち、非正規 就業 43.3%、正規就業 9.2%、自ら起業・自営業 3.4%であった。私自身も出産後は正社員で復職したが、保育園からの預かり時間の問題もあり、退職し別の職場でパート勤務となった。女性の働きやすい街づくりをすすめているようだが、このように働きたくても働けなくなることもあり、このあたりの支援やサポートをすすめるべきではないかと、放課後デイサービスや児童発達支援の施設が増えるたびに思う。
6	特に不満・不安は無いが、丹波市で仕事を続けていくメリットもあまり無い。
7	交通の便が不便。
8	無回答

問 19 負担や不満の解決方法(複数回答 3つまで)

問 19 その負担や不満を解決する具体的な取組として、どのようなことが必要であると思いますか。

【その他】

No	記載内容
1	丹波市の保育士採用担当の電話口の人の対応が悪かった。こんな職場では働きたくないと思い辞退した。待機児童が多い中、保育士不足の原因の一つだと思います。電話口が保育士なのか市役所職員なのかわかりませんが、初対面で電話口で偉そうに上から話すのはよくないと思う。

2	一時保育等の柔軟な保育サービスの充実。アフタースクールや保育園の待機児童問題の解決。
3	ベーシックインカム。
4	ノーマライゼーションにむけた取り組み。
5	市が司書専門職の正規職員採用を行う。
6	待機児童を無くす。
7	男性、高齢女性の女性への偏見をなくす。村の行事や PTA の押し付けをなくす。
8	特になし。
9	無回答

問 20 負担や不満の解決方法(自由記述)

問 20 先ほど選ばれた取組のうち、より具体的に希望される取組やサービス、またはそのほか負担や不満を和らげるためのアイデアがあれば教えてください。

【飲食に関すること】

No	記載内容
1	スーパーなど生活用品を買うのには問題ないが、以前の暮らしの方が安心感がある。

【医療に関すること】

No	記載内容
1	医療も不安がある。医療センター以外に、専門の産婦人科、小児科、耳鼻咽喉科がないのでは？県外から移住してきたが、戸惑いがある。

【仕事に関すること】

No	記載内容
1	働く場の増加→コンサルタント総合職、研究職など自分の能力を活かせる職場の誘致。しかし、研究機関なら広い土地がないと難しく、BtoB の企業はビジネス街にオフィスがあった方が取引先に行き来しやすく有利なので難しいのかなと思います。
2	求人は常にたくさんでている。丹波市は働き手不足だと感じる。働いている方の年齢も高齢者が多い。若い世代を丹波市に残したい、新たに増やしたいのであれば、賃金、雇用条件、行政からの特別なサポートなど見直すべき。現状丹波で育った人でなければ、あえて丹波に住む理由は見つからない。

3	新たな企業の誘致→人もチャンスも増える。活性化につながる。広大な土地を活かせる。半導体など輸入に頼っている部品を製造しているグローバル企業など。
4	出産からの復職に伴う業務支援やキャリアアップ支援→現在、フリーランスの人が増えているが、その場合産休育休は無給である。市として援助することで、「今の仕事を不安なく続けられる丹波市で働きたい」という思いにつながる(フリーランスは滞りなく業務を続けることがキャリアアップにとって重要なので、中断はなるべく避けたいという観点から)。
5	在宅勤務やフレックスタイム制、選択的週休3日制→家族や自分に使える時間が増えることで、「丹波市で働きたい」という思いにつながる。「拘束されていない、自由」という感覚が仕事を効率化させ、長い目で見て市の財政に良い影響を与える。
6	社内保育園や子連れ出勤の取り組みです。私にはいま10ヶ月の子供がいますが、6ヶ月ごろからおんぶをした状態で働けそうなのにと感じていました。実際に、篠山にある飲食店では、おんぶをしながら働く女性が多く出勤され、大きいお子さんにはお店の一室を託児部屋にし、そこで見守られています。働き方は、ホール・キッチン・託児の3つに分かれています。まだ保育園に入れたくないが、家計も厳しい家庭にはもってこいの職場で、私も働きたいと希望しましたが、すぐに定員割れでした。丹波市内でも、そのように「おんぶでも良ければ働けますよ」と言っていただけのお店があれば良いのにと、心底思いました。また、実際にあるのなら、検診や訪問の際にリストにして教えていただきたいと思いました。
7	デジタルでパート探しの際にも、記載されていれば良いと思います。
8	誘致までしなくてもリモート環境で働け、かつ出勤している方と差のない給与をいただける環境があればいいと思います。
9	IT関係など、在宅勤務やフレックス制、週休3日制をとっている企業の誘致やまたは公的機関からそのような取り組みを見本として行い、いろんな働き方ができること、どんな人でもその人の生活に沿った働きやすさが選択できることが当たり前として浸透するように促していただきたいです。
10	自分の能力が生かせるような企業の誘致。
11	仕事のスキルアップを図るための講演会を開催。
12	住んでいた際に自分の希望する職種が近場になく、結果的に遠い地域でのリモート勤務になったため、若い世代が働ける就業場所の誘致が必要だと思う。
13	無担保融資。

14	地元に戻りたいという気持ちはあっても、どんな仕事があるのかわからないため、幅広い仕事を取り上げてまとめたパンフレットを配布する。
15	働く場の創出→自分の長所を一緒に考えてもらえたり、その長所を活かせる仕事を教えてもらえる。
16	子育て支援を行っている企業への補助金等(企業にもメリットがあれば、もっと子育て支援に取り組んでくれるのではと思いました。また求人票では子育て支援を推している、蓋を開けて見れば...という事も多いと思うので、その企業が子育て支援をしていることを行政が公式に認めているという指標？があれば、こちらも安心して職探しができるし、子育てで時間が取れない中、求人を探す時に探しやすいのかなと思います)。
17	子供ができた時に、子供も一緒に連れてキャリアアップなどのセミナーを聞きに行くことができる。
18	10月のこども園の申請で仕事を探すタイミングが難しいです。決まる前に面接して翌年4月までまってくれる企業がなかなかなく、結局こども園が見つかるまで仕事を探せません。
19	大規模な工場の誘致。
20	短時間正社員、もしくは週休3日制の導入を自治体が後押ししてほしい。
21	企業支援と言うよりも何かに挑戦出来る環境やそれを応援できる風土、受け止められる体制を設計すべき(個別に・都度支援と言うより、地域として、継続的に、長期的に応援・サポートできる仕組み・体制を整える)。
22	都会では利用している人が多い家事代行サービスやベビーシッターなどを気軽に利用できるように企業の誘致、市からの補助金を出してほしい。
23	現在短時間勤務は子が3歳までとなっている。小学低学年までは短時間勤務を制度として認めてほしい。また、育児休業は1歳までという制度もおかしいと感じる。
24	保育園に2歳から通えるプレ保育などが有れば、子供を預けて働くことができるのに保育園の定員がいっぱいで、一時保育を断られた、これでは就職したくても面接にも行けない。
25	在宅ワーク。
26	企業に付属の託児所。

【子育てに関すること】

No	記載内容
1	土日祝休みにくい職業もあるので、子供の世話するための育休の延長や産休育休どちらも有給扱いにするような取り組みがあればうれしい。

2	保育施設(保育園)の職員を増やす。職員を増やすことにより、休日・休憩を取りやすい環境が整い、職員の体力・精神への負担が減る。その結果、離職率が下がり、保育施設が上手く運営出来るようになる。そうすると働く親は保育施設を利用しやすくなり、仕事に集中することができる。保育施設(保育園)の職員を増やすためには、賃金の増加が必須であると考えている。現状、賃金に仕事量が見合っておらず、離職率が高くなっているように感じる。
3	夫婦共に仕事の時に子どもを見てくれるサービス。
4	こども園の2号認定も延長料なしで、朝は7時から預けられるようにして欲しい。
5	男性の育休期間の短さ。女性の家事育児の負担の多さ。
6	緊急お迎えサービス。
7	女性が働く間に子どもを見守るサービスや人的支援。発熱の時だけでなく、夜間や残業時にご飯を提供してくれる場所や人など、周りに頼れる人間関係づくり。デジタルサービスとして気軽に依頼できるシステムづくり(1人ずつ知り合いを当てるには時間がかかるし気を遣う)。タクシーアプリのように近くにいる人が表示され、支援者も気軽に手伝える時にアプリで受け入れON.OFFの切り替えができるようなサービス。支援者が安心して預けられる人かどうかは市が介入(専門家がチェック)することで最低限担保する。心配な場合は公共の場(市役所や住民センター自治会館)などを開放。=常設のこども食堂??もしくは職場に子どもが待機できる家のような部屋を設ける。そこに保育者、保護者をつける。
8	まだまだ男性の育休が取りづらいため、市が半ば強制的にでも男性の育休を取らせるように企業に働きかけをする。
9	アフタースクールから習い事への送迎サービス。
10	子供の習い事や、雨の日の学校までの送迎サービス。
11	子供の急な発熱などで休まなければならないが、職場の人員不足もあり、どうしても休めないため、祖母の応援に助けられている。男性の育児への参加が言われているが、まだまだ丹波は浸透していない。それよりも、休みやすい環境づくりや、預けやすい託児サービスの方がうれしい。自分が休んでも、その分派遣で応援が来てくれるサービスなど。

【その他】

No	記載内容
1	人間関係の簡素化。

2	Uターン予定の丹波市民に奨学金給付。
3	丹波市役所の職員や保健師さんの態度はものすごく良くなっていると思います。大阪と比べると雲泥の差で、支援がとてもしっかりしていて安心できました。ただ、保育士採用に関して、市役所の人が一生懸命頑張っているのに、窓口の対応が悪く、「来てもらわなくてもいいけど」のような対応。最低賃金でそのような扱いなら誰も就職はしません。恐らく電話口の本人は自分がそんな喋り方だと思ってないと思います。指摘する人が必要と思います。また、ファミリーサポートの社会福祉課？の人達は個人情報にずかずか入り込みすぎです。聞いた事そのまま職員以外の地域の人にも話しているのだろうと思うくらい、聞きすぎです。採用するにあたって個人を知る為に…と思っておられるのかわかりませんが、間違っていると思います。市役所の人達は個人情報、プライバシーしっかり線引きしておられるので、どなたか教育しに行ったらいいと思います。
4	地域での積極的な取り上げ記事。